

令和6年6月28日、京都府立洛西高等学校にて、講義を行いました。

「外交という仕事」をテーマに、日本外交について、講師の具体的な経験の紹介を交えながら解説しました。



#### 参加学生の感想

- 外務省という仕事が多様な国に行く大変な仕事だと思っていたけど、それ以上にその国との様々な交流があるということを知って少し外務省に興味を持った。
- 国の実状は実際に国に行くことで深めることができると思ったので、自分も実際に行動してみたい。
- 中高時代に興味を持った事から大学、将来に繋がったり、新たに興味を持って働く過程が凄いと思った。私も色々な事に興味を持って将来やりがいのある仕事をしたい。
- 授業で習うようなことを実際に行動にしている人の話を聞いてよかった。そのことによって、改めてとても大切なことなのだと気づくことができた。
- 世界で働く人の意見を初めて聞いて自分の世界が広がった。
- 興味を持ったもののきっかけは様々で、それを実現させる行動力が大切だと考えることができた。